

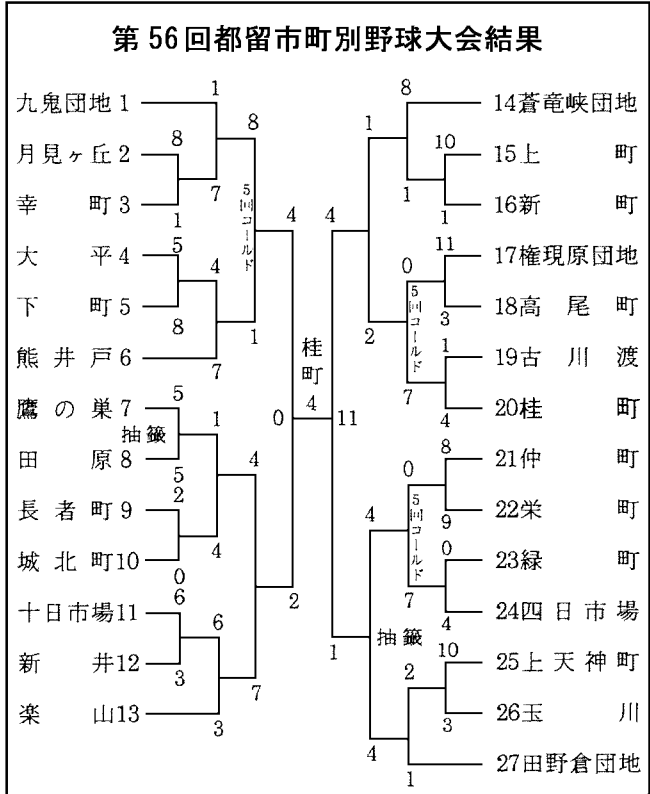
第56回都留市町別野球大会

桂町、優勝旗奪還!!

今年で五十六回を迎えた町別野球大会は、市内各地の精鋭二十七チームの参加により、八月七日、十四日、二十一日、二十八日の四日間にわたって開催されました。夏らしい日の少なかつた今年ではありましたが、幸運にもこの開催日だけは好天に恵まれ、選手達の白熱したプレーと、かけつけた家族の熱気あふれる応援が、夏を感じさせてくれました。

特に決勝では、前年度に続き桂町―月見ヶ丘の対戦となり、このところ好成績を残しながらも惜しくも苦杯をなめていた桂町チームがみごと優勝旗を手にし、大変盛りあがりを見せた大会でした。成績及び各賞は、つぎのとおりです。

- 優勝 桂町チーム
- 準優勝 月見ヶ丘チーム
- 第三位 四日市場チーム
- 〃 十日市場チーム
- 個人賞
 - 最優秀選手賞 佐藤照政(桂町)
 - 最優秀投手賞 志村公夫(桂町)
 - 打撃賞 平井剛(桂町)
 - 敢闘賞 長沼好典(月見ヶ丘)



あなたの胸に赤い羽根を!

募金期間 10月1日～12月31日

ことしも赤い羽根の季節になりました。

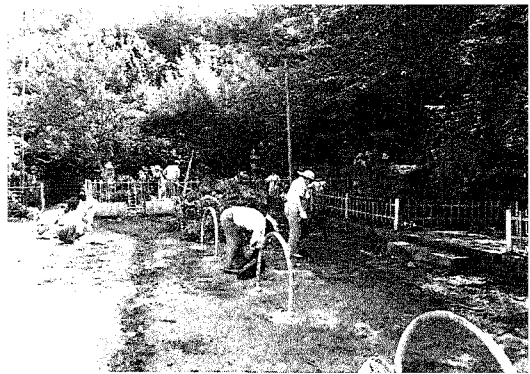
住みよい地域社会をつくるためお互いに困ったときは助け合う、そんな心を表した赤い羽根の共同募金が十月一日から始まっています。

みなさんのしあわせのためにことしもご協力を!



清掃奉仕に汗流す

都留市明社協の皆さん!



都留市明るい社会づくり運動協議会では、昭和二十七年市内仲町に復元された護国神社の清掃奉仕をしました。

同神社は、昔から軍人援護会の会員によって管理、清掃が行われていましたが、会員の高齢化等により思うように管理がゆき届かず困っていたものです。この話しを聞いた明社協のメンバーが、それなら「私たちの手で」と、奉仕に乗り出したもので、町の明るい話題になっていきます。

清掃後は「ノーポイ運動」及び「ちょっと待て、その行為、川が泣いている。」等の標識を設置しました。

山梨県心身障害者福祉展で入賞!! 大石清さん(下谷)

去る八月二十五日から二十九日までの五日間、甲府市の西武デパート七階催物会場において、第二十回山梨県心身障害者福祉展が開催されました。

この福祉展は、心身に障害をもつ方々の趣味や技術を生かした作品の展示、並びに即売、又各種の福祉機器等を展示公開することにより、心身障害者の福祉に対する県民の理解と協力を深めるとともに、心身障害者自らも障害を克服して自立更生への意欲の高揚を図ることを目的として、毎年開催さ

れているものです。

都留市からは、俳句などを含めた三点(二名)が出展され、肢体不自由部門において、下谷の大石清さんの書が努力賞に入賞しました。

今回から知事賞、会長賞に加えて高根町出身の長田氏の寄附による「ふるさと財団」からの賞も設けられ、福祉展も一段と幅広いものになりました。

今後の開催においてもより多くの作品が出展されることを期待します。